

京都第一赤十字病院で慢性肝炎、肝硬変の治療を受けている患者様・ご家族の皆様へ
脂肪肝を合併するHBV陽性の肝炎に肝生検を行った症例の検討についてのご協力をお願い

今回、京都第一赤十字病院は、脂肪肝を合併するHBV陽性患者に肝生検を施行した症例についてその治療経過、臨床経過を検討する研究を行います。脂肪肝を合併するHBV陽性患者に肝生検を施行した方の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

肝線維化、脂肪化の評価として、非侵襲的な超音波検査やMRI検査を用いて行うことが多くなってきました。しかしながら、これらの非侵襲的診断法では肝炎の原因について、治療を行うべきかどうかについて判断できないこともあります。そこで脂肪肝を合併したHBV陽性の肝障害を持つ方の肝生検所見とその後の臨床経過について検討を行い、肝生検の有用性を検討します。

研究の方法

・対象について

京都第一赤十字病院消化器内科で脂肪肝を合併するHBV陽性患者の患者のうち肝生検を行い、その後の経過を観察できた患者様。

・方法について

過去の病歴や診療情報を収集して、効果や経過を統計学的に分析します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

本研究は、京都第一赤十字病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。また、ご連絡いただけますと、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。

連絡先

京都第一赤十字病院 消化器内科

氏名 木村 浩之、藤井秀樹、西村健

電話：075-561-1121(代表)